

玉川-ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団員 教育プログラム 2023 プロフィール

シモン・ロテュリエ (第1ヴァイオリン)

2011-現在 ベルリン・フィル正団員

受賞歴など:

ダヴィッド・オイストラフ国際ヴァイオリン
コンクールで特別賞受賞(2004)、アンドレア・
ポスタッキーニ国際ヴァイオリンコンクールで
第3位(2003)

カンペール国立音楽
学校で学び、1999
年に学位を取得。パ
リ国立音楽院でソリ
スト及び室内楽奏者
として経験を積み、
ボリス・ガリツキー



に師事。2007年から2009年まで、ベルリン・
フィルのオーケストラ・アカデミーで奨学生と
して学ぶ(現在の同僚トーマス・ティムと共に)。
その後、ハンズ・アイスラー音楽大学ベルリン
でアンティエ・ヴァイトハースに、ベルリン芸術
大学でアルテミス四重奏団に師事。また、ウル
フ・ヘルシャーやトリオ・ヴァンダラーなど、
さまざまなマスタークラスに参加。オーケストラ
については、室内オーケストラ「レ・ディソナ
ンス」やグスタフ・マーラー・ユース・オーケストラ
で経験を積んだ。

玉川とのつながり:今回、初めて参加。

ライマー・オルロフスキー (第2ヴァイオリン)

1991-現在 ベルリン・フィル正団員

所属活動団体:

ベルリン・バロック・ゾリステン、コンチェルト・
メランテ(古楽器アンサンブル) ベルリン・フィ
ルハーモニー・ブラームス・アンサンブル

ヘルベルト・コロスキ
ー、ヴェルナー・ホイ
トリング(玉川との交流
を始めたアマデウス・
ホイトリング氏の父)、
トーマス・ブランディス、
ヴァルター・フォルヒエ
ルトに師事。17世紀・18世紀の音楽(バロック
音楽から古典派音楽)を演奏するベルリン・バ
ロック・ゾリステンの設立メンバー。また、古楽
器で演奏するコンチェルト・メランテを設立し、
バロック・ヴァイオリンで古楽(古典派以前の
西洋音楽)を演奏している。1993年以降、ベ
ルリンフィルのオーケストラ・アカデミーで若手
を育成。音楽学者としては、バロック時代の作
曲家達の失われた作品、とりわけゲオルク・フ
ィーリップ・テレマンの作品を再発見し、校訂し
た業績が高く評価されている。愛器は、名匠
ニコラ・リュポが亡くなる1824年に製作し、ライ
ナー・クスマウルが使用していたヴァイオリン。



2022年より、同時代の名匠ジャン・パティスト・
ヴィヨーム製のヴァイオリンで演奏。

趣味:ゴルフ、ワイン醸造

玉川とのつながり:

2013年度の教育プログラムから参加。
以来、来日公演の度に来園。

マシュー・ハンター (ヴィオラ)

1996-現在 ベルリン・フィル正団員

受賞歴など:

Gea 国際ビオラ・コンテストで優勝(1986)、
マサチューセッツ大学 Citation of Excellence
賞受賞(1998年)、Fünfferrat(1999-2005)

所属活動団体:

ベルリン・フィルハーモニー・ストラディヴァリウ
ス・ゾリステン、ベルリン・フィルハーモニー弦
楽六重奏団、ベルリン・フィルハーモニー・
ピアノ カルテット

7歳から音楽を学ぶ。
ジュリアン・オレフス
キー、ローマン・トー
テンベルグ(カール・
フレッシュの弟子)、
マイケル・ツリー、ハ
イメ・ラレードに師事。1985年、米国シンシナテ
ィの音楽大学にて、川崎雅夫のアシスタントを
する。ダートマス大学で哲学の学士号と音楽
芸術の修士号を修める。ヴァイオリニストとし
てのキャリアで研鑽を積んできたが、26歳の
時、ヴィオラに転向。ギターでマーラーの交響
曲第7番を演奏したり、ベルリン・フィルハーモ
ニー・ストラディヴァリウス・ゾリステンのよう
な室内楽団でも演奏したりする。ベルリン・フィル
正団員になった最初のアメリカ人でもある。



玉川とのつながり:

2011年度の教育プログラムから参加。
以来、来日公演の度に来園。

ウラジーミル・シンケヴィッチ (チェロ)

2022年-現在 ベルリン・フィル正団員

受賞歴など:

韓国のイサン・ユン国際コンクールで第1位
およびイサン・ユン特別賞(2012年)、ベルリン
ドメニコ・ガブリエリ・コンクールで第2位(2011
年)、カトヴィツェのユゼフ・ドロホミレッキ国際
ソロチェロコンクールで第3位(2008年)

6歳の時、ピアノを習
いたかったが、故郷ミ
ンスク(ベラルーシ)で
習うことはほぼ不可能
だった。しかし、ウラジ
ミール・パーリンのチェ
ロクラスに受け入れられた。ベルリン芸術大学
でマルティン・レーアとヴォルフガング・ベッチ
ャーに師事(2007-2013)。バーナード・グリー
ンハウス、ヨーヨー・マ、ナターリア・グートマン、
フランス・ヘルマーソン、ダヴィッド・ゲリンガス
らによる国際的なマスタークラスで学ぶ。さら
に、カラヤン アカデミーの奨学生となる
(2009-2011)。2011年にミュンヘン国立管弦
楽団の首席チェロ奏者に就任。定期的にパイ
エルン州立管弦楽団、ミュンヘン・フィルハー
モニー管弦楽団の首席チェロ奏者として、また、
ドレスデン国立歌劇場、ライブツィヒ・ゲヴァン
トハウス管弦楽団、ミュンヘン放送管弦楽
団、フィルハーモニー・バーデン・バーデン、ベ
ラルーシ国立交響楽団のソリストとして活動。



趣味:自然に触れる、釣り、クラシック・カー。

玉川とのつながり:今回、初めて参加。



QRコードから25年になるベルリン・フィルのメンバー達との交流をご覧いただけます。
また、UCHの廊下(視聴覚センター側)の壁には、これまでに来園したメンバー達から、玉川の子ども達と学生に贈ったメッセージが展示されています。